



サービス業基本調査調査票

指定統計第117号
サービス業基本統計

この調査票は、統計を作成するために使用するものです。課税などには決して使用されませんから、ありのままを記入してください。

平成6年11月1日 総務庁統計局

調査員記入欄	市区町村コード								
	基本調査区番号								
	事業所番号								

○番号をつけて答えを示してある欄では、当てはまる答えの番号を○で囲んでください。

1 事業所の名称 ●正式の名称を略さないで書いてください	(フリガナ)										電話番号(代表)			
											市外局番 () 局 番			
2 事業所の所在地 ●市区町村名 町丁・字・番地などすべて略さないで書いてください	(ビル 階)										記入者氏名			
											(内線 番)			
3 経営組織及び資本金額 ●経営組織が「2 株式会社」「3 有限会社」「4 合名・合資・相互会社」の場合のみ記入してください	1 個人経営	2 株式会社	3 有限会社	4 合名会社 合資会社 相互会社	5 外国の会社 (外国に本社・本店のある事業所)	6 会社以外の法人 (財団法人 社団法人 特殊法人等)	7 法人でない団体							
	資本金・出資金又は基金の額 (支所・支社・支店の場合も記入してください)													
	01 100万円未満	02 100万円 200万円未満	03 200万円 500万円未満	04 500万円 1000万円未満	05 1000万円 3000万円未満	06 3000万円 5000万円未満	07 5000万円 1億円未満	08 1億円 10億円未満	09 10億円 50億円未満	10 50億円以上				
4 本所・支所の別 ●親会社・子会社などは本所・支所の関係ではなく 独立したものとなります	1 単 独 事 業 所 (他の場所に本所・本社・本店や支所・支社・支店をもたない事業所)			2 本所・本社・本店 (他の場所に支所・支社・支店をもちそれらを統括する事業所)			3 支所・支社・支店 (他の場所にある本所・本社・本店の統括を受けている事業所)							
5 事業所の開設時期 ●この場所で現在の事業を始めた時期を開設時期とします ●事業の内容が大きく変わった場合は その変更した時期を開設時期とします ●個人経営の事業所が会社組織に変わるなど「経営組織」を変更した場合は その変更した時期を開設時期とします	01 昭和29年以前	02 30年	03 35年	04 40年	05 45年	06 50年	07 55年	08 60年 平成元年	09 平成2年	10 3年	11 4年	12 5年	13 6年	
6 事業所の開設形態 ●「5 事業所の開設時期」における開設形態を記入してください ●「創業・創設」には 個人経営の事業所が会社組織に変わるなど「経営組織」が変わった場合や 対等合併した場合も含まれます	1 他の企業からの分離・独立			2 支所・支社・支店として開設			3 他の事業からの転換			4 創業・創設			5 事業所の移転	
7 事業所の従業者数 ●11月1日現在で この事業所に所属する従業者数を書いてください ●この事業所が賃金・給与を支払っていない人(派遣元から給与を受け取っている派遣社員等)は含めません ただし 家族従業者の場合は含めます [パート・アルバイト、臨時雇用者] ●勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」「臨時雇用者」又はそれらに近い名称で呼ばれている人をいい「正社員」や「一般職員」などと呼ばれている人は除きます	区分	(1) 個人業主	(2) 無給家族従業者	(3) 有給役員 (個人経営の場合はここに該当しません)	(4) 雇 用 者 (家族であっても実際に雇用者なみの賃金・給与を受けている人はここに含めます)		うち パート・アルバイト、臨時雇用者など				総 数			
		① 1か月を超える期間を定めて雇用している人及び9月と10月にそれぞれ18日以上雇用している人		② 1か月以内の期間を定めて雇用している人や日々雇用している人		[(1)~(4)の合計]								
		(人)	(人)	百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)	万 千 百 十 (人)		
	男													
	女													
計														

8 事業収入金額及び経費等
(消費税額を含む)

- 他の場所にある事業所は含めず この場所の事業所のことを書いてください
●最近1年間又は本年11月に最も近い決算期以前の1年間について書いてください
●事業所を開設してからまだ1年に満たない場合は 開設時から本年10月までの期間について書き それが何か月分に当たるのかを右の欄に書いてください

か月分

総務庁統計センター 使 用 欄			
①			
②			
③			

(1) 事業収入金額 (年間)

- 仕入高や事業に要した経費を差し引く前の
全事業からの総収入額を書いてください
●利子・配当収入などは含めません

兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

(2) 経常経費総額 (年間)

- 仕入高及び事業に要した経費の合計額を
書いてください

兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

うち給与支給総額 (年間)

「7 事業所の従業者数」欄のうち「(3)有給役員」
及び「(4)雇用者」に対して支払った税込み (所得税
社会保険料など)の給与額を書いてください

兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

(3) 設備投資額 (年間)(土地を除く)

- 耐用年数1年以上で取得価額20万円以上
(購入手数料を含む)の有形固定資産につ
いて書いてください

◎ 最近1年間において
設備投資しましたか

- 1 し た
2 しない

兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円

(4) 事業の種類・収入割合

- 「記入の仕方」を参照して 行っている事業の種類を書いた上で
(1)の事業収入金額に占める収入割合も書いてください
(割合は整数で 合計が100%になるように書いてください)

事業の種類		収入割合
サービス業 (収入割合の大きいものから順に書いてください)	①	%
	②	%
	③	%
	④ 上記の①～③以外のサービス業 (具体的に書いてください)	%
サービス業以外	⑤ 商品の卸売・小売()	%
	⑥ 飲食の提供()	%
	⑦ その他()	%
①～⑦の合計		100%

(5) サービスの提供先(売上先)別割合

- (4)の①の事業の収入を得た相手先を 次の区分
に分け その収入割合を書いてください
(割合は整数で 合計が100%になるように書いてください)

提供先(売上先)	割合
① 個人(一般消費者)	%
② 同一企業内 (本社・支社間の取引等)	%
③ 農 林 漁 業	%
④ 鉱 業、製 造 業	%
⑤ 卸売・小売業、飲食店	%
⑥ 建設業、不動産業	%
⑦ 金融・保険業、運輸・ 通信業、電気・ガス・ 熱供給・水道業	%
⑧ サービス業	%
⑨ 公務(現業を除く)	%
①～⑨の合計	100%

30%以上
の場合

9
欄
以
下
に
記
入
し
て
く
だ
さ
い

以下の欄には、8の(5)で「①個人」に記入した割合が30%以上の事業所のみ記入してください。

9 事業所の営業時間

- 営業時間とは 利用者がサービス
を利用できる時間帯(営業開
始・終了時刻 始業・終業時刻
開館・閉館時刻 受付開始・終
了時刻など)をいいます

(1) 営業時間をあらかじめ
決めていますか

- 1 決めている
2 決めていない

(2) 通常の営業開始・終了時刻(旅館・ホテル等は チェックイン・チェックアウト時刻)

(開始時刻) (終了時刻)

1 時 分 時 分 (24時間制で
書いてください)

2 24時間営業

10 事業所の定休日

- 事業所の定休日とは 月内で定
期的に休業している日をいいます

- 年末年始の休業や 創業記念日
としての休業 祝祭日などは
「事業所の定休日」となりません

(1) 事業所の定休日は決めていますか

- 1 曜日で決めている
2 日にちで決めている
3 1,2以外の方法で決めている
4 決めていない

(2) それは何曜日ですか

(3) 月間の状況はどうですか

	毎週休業	隔週又は 月2回休業	その他
1 月 曜 日	1	2	3
2 火 曜 日	1	2	3
3 水 曜 日	1	2	3
4 木 曜 日	1	2	3
5 金 曜 日	1	2	3
6 土 曜 日	1	2	3
7 日 曜 日	1	2	3

11 業務の忙しい曜日・月

- 「特に忙しい」とは 業務量 利
用者数 売上高(収入)及び従業
者数のうち いずれか一つがふ
だんに比べて5割以上多い場合
をいいます

(1) 1週間のうち業務が特に忙しい曜日がありますか

- 1 有 (最も忙しい曜日を
一つだけ書いてく
ださい) 曜日
2 無

(2) 1年のうち業務が特に忙しい月がありますか

- 1 有 (最も忙しい月を
一つだけ書いて
ください) 月
2 無